

## 『地域福祉研究』 主な特集テーマなど (創刊号～公No.13 (通算No.53))

これまでの「特集テーマ」・「座談会」・「この人に聞く」・「地域福祉の思想シリーズ」・「現場を訪ねる」(1973～2025)

号	特 集 テーマ	座談会	この人に聞く	地域福祉の思想シリーズ	現場を訪ねる
1	地域福祉の諸問題 S48				
2	現代福祉教育への提言 S49				
3	福祉と宗教 S50	社会福祉事業と宗教の関連について			
4	住民福祉と行政 S51				
5	地域経済と社会福祉 S52				
6	地域福祉の現状と今後の課題 S53	地域福祉の現状と方向性を探ぐる			
7	地域福祉研究の課題 S54				
8	80年代の地域福祉の展望 S55				
9	社会福祉の実践的課題と再編 S56				
10	在宅福祉サービスの分析研究 S57				
11	地域福祉システム化への問題点と提言 S58				
12	地域福祉活動と主体をめぐる諸問題 S59				
13	地域福祉計画の課題と展開 S60	実践家による座談会・有償ホームヘルプ制度の行く方	先進福祉国家の陥穽－その轍をふまないために－ 錢本 三千年		
14	地域福祉と地方分権化の課題 S61	在宅福祉サービスの供給システムのあり方	女性から見た福祉への提言 富士谷 あつ子		
15	地域福祉の思想と再構 S62	福祉のこころ	グローバルな視点をローカルで活動する 長尾 憲彰		
16	在宅福祉と家族問題 S63	在宅福祉のネットワーク	“もったい”は福祉の原点 松平 実胤		
17	在宅福祉サービスの実践モデル H 1	ライフスタイルに合った住民参加を	多く行なう者は少なく語る 賀集 一		
18	地域福祉と福祉改革 H 2	“地域福祉”の時代と自治体の役割	正義は愛に先行し、愛は正義を全うする 嶋田 啓一郎	①トーマス・チャーマズ	

号	特集テーマ	座談会	この人に聞く	地域福祉の思想シリーズ	現場を訪ねる
19	地方の時代と福祉マンパワー	H 3	これからの福祉を支えるマンパワー	住民の意志を尊重する社協に 重田 信一	
20	①もう一つの地域福祉 ②“わがまち”の地域福祉の展望	H 4	“わがまち”の地域福祉を語る	見る、見られる関係から科学する 岡村 重夫	②エド・ロバーツ
21	地域住民が期待する在宅福祉－ユーザーからの提言－	H 5	地域住民が期待する在宅福祉	体験的医療福祉論 江草 安彦	③賀川 豊彦
22	住民参加の新しい方向を問う	H 6	住民参加の新しい方向を問う	私と戦後福祉行政 仲村 優一	④渡辺 海旭
23	女性と地域福祉	H 7	女性が拓く地域福祉	明日をみつめて 隅谷 三喜男	⑤ヴォルフェンスベルガー
24	地域福祉と非営利組織(NPO)	H 8	震災が問う地域福祉	地域福祉への途一筋に 永田 幹夫	⑥留岡 幸助
25	介護保険導入と地域福祉	H 9		たどり行く道 早川 一光	
26	人間関係の再生と地域福祉	H10	人間関係の再生を求めて	地域福祉を築く 阿部 志郎	⑦石井 十次
27	地域ケアにおける権利擁護システム	H11	地域福祉と権利擁護	これからの地域福祉 三浦 文夫	⑧小河 滋次郎
28	地域福祉の新時代と社会福祉協議会	H12	地域福祉の新時代と社会福祉協議会	私と社会福祉学研究 岡田 藤太郎	⑨ジェーン・アダムス
29	21世紀 地域福祉の課題と展望	H13	21世紀地域福祉の課題と展望	元社協マンの愛と情熱 渡部 剛士	⑩関 一
30	進化するボランティア地域福祉における新しい位置－	H14	明日へつなぐ地域福祉研究30年の軌跡	岡村先生を偲ぶ会 上野谷加代子、大橋謙策、白澤政和、高田真治、牧里毎治	
31	新しい時代の地域福祉計画	H15	新しい時代の地域福祉計画	自治型地域福祉への途と展望 右田 紀久恵	⑪糸賀 一雄
32	地域福祉型居住施設の方向と課題	H16	地域福祉型居住施設の方向と課題	ボランティアリズムは休みなき人間尊重の運動 岡本 栄一	⑫バンクーメケルセン
33	コミュニティワーカーの可能性	H17	地域福祉は分権型社会の創造に貢献できるのか	地域福祉の実践的研究を貫く 高森 敬久	⑬オクタヴィア・ヒル
34	地域福祉への学際的アプローチ	H18	地域福祉への学際的アプローチ	保健医療福祉統合化への実証的研究 大國 美智子	⑭ウィリアム・ベヴァリッジ
35	これからの自治体経営と地域福祉	H19	これからの自治体経営と地域福祉	底辺に向かう志－今、社会福祉研究者に必要なもの 小倉 襄二	⑮バーネット夫妻
36	地域福祉の視点から見るローカル・ガバナンス	H20	地域包括ケアの現状と課題	ヒューマンな研究者・教育者であり続けること 井岡 勉	⑯M. G. ロス
37	コミュニティ福祉の創造と地域自治	H21	市民主体の地域福祉政策	地域福祉における実践的研究力を研ぎ続けて－日英の実践研究を通じて－ 田端 光美	⑰パウロ・フレイレ
38	地産地消の地域福祉 様々な課題を克服する「ローカルな知」	H22	地域福祉を開花させる実践－都市というローカルから－	地域福祉実践と開拓・創造し続けて60年 今井 鎮雄	⑱林 市藏
39	生活圏域における地域福祉の再構築～自治とケアをつなぐ～	H23	自治とケア 社協は自治を担えるか	地域社会の底にひそむ偏見・差別と戦う福祉実践の科学化 忍 博次	⑲ジャック・ロスマン

号	特集テーマ	座談会	この人に聞く	地域福祉の思想シリーズ	現場を訪ねる	
40	もうひとつの「開発」と地域福祉 ～東日本大震災が問うもの～	H24	○東日本大震災-現場からの報告- ○ [記念座談会] 地域福祉研究 過去・現在・未来	水俣病問題と向き合いつづけて 原田 正純	㉔ ウェップ夫妻	
公1 (41)	生きる「場」と関係の創出 ～社会的包摂を可能とする 地域福祉～	H25	生きる「場」と関係の創出 ～保健医療からのアプローチ～	福祉と環境をクロスオーバーさせて 炭谷 茂		出雲市
公2 (42)	エンパワメントアプローチ としての地域包括ケア ～主体形成と協働の視点から～	H26	「主体形成と協働」の地域 実践から学ぶ	「コミュニティソーシャルワークと地域福祉の主体形成」 実現に賭けた40年間～これからも現場をかける～ 大橋 謙策		東近江市
公3 (43)	家族の変化と地域福祉 ～『互助』は単身化に対応 できるのか～	H27	生活困窮者自立支援の地域 福祉をめぐる	住民参加・住民主体を実現する組織としての社会福祉 協議会-兵庫県社協とともに全国へ発信してきたこと 野上 文夫		尾道市
公4 (44)	医療と福祉が進める地域 づくり	H28	総合事業と生活支援サービス	住民参加の「地域福祉」への道～ 社会福祉協議会の沿革とともに～ 和田 敏明		名張市
公5 (45)	地域福祉・地域医療は子 どもに何ができるか	H29	地域に根ざした子育て・子 育ちを展望する	命に頭をたれる 潮谷 義子		宝塚市
公6 (46)	地域共生社会の実現に向け ての医療の可能性を探る	H30	『我が事・丸ごと』の可能 性を探る	共生型は面白い 惣万 佳代子	㉕ 上田 官治	茨木市
公7 (47)	「孤立と排除」に立ち向かう 社会貢献活動	H31	民生委員・児童委員を考える ～方面委員制度100周年～	足元を掘れば大海に至る 播磨 靖夫		明石市
公8 (48)	多文化共生時代の地域福 祉	R 2	多文化共生時代の地域福祉	山崎美貴子の魂（こころ）～ソーシャルワーク 専門職として、教育者、研究者、政策の創り手、 そして共感と憐みあふれる市民として～ 山崎 美貴子		熊本市
公9 (49)	地域共生社会における参 加支援の可能性を探る	R 3	新型コロナウイルス感染症に保健・ 福祉・医療はどう対応したか ～大阪での事例～	雇用と社会保障からみた女性の就労と家族 の姿容-介護保険制度20年が意味するもの 樋口 恵子		佐賀市
公10 (50)	コロナ禍における地域福祉 ～地域共生社会を問う	R 4	【誌上シンポジウム】 パンデミック下の地域福祉実践の姿 ～つながりを求めて、工夫を形に			
公11 (51)	地域福祉におけるサード セクターの役割と可能性	R 5	希望を重ねる ～重層的支援体制整備事業 と多様な主体との協働	セーフティネットを編みなおす ～『生活保護解体論』が意味するもの 岩田 正美		久留米市
公12 (52)	地域福祉における意思決 定支援	R 6	ポストコロナのソーシャル ワーカー ～「これからの」ソーシャル ワークとは	里親・養子縁組による養育支援を 求めて 岩崎 美枝子		豊田市
公13 (53)	“身寄りのない”高齢者 と地域福祉	R 7	地域福祉の視点での子ども の自己実現支援	○自分に正直に、他者と共に生きる 村木 厚子 ○日本生命済生会の100年と福祉事業 水岡 正己		養父市